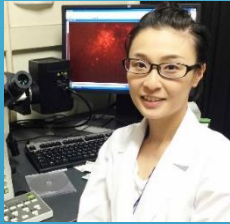


第12回 KITライフサイエンスセミナー

平成29年度京都工芸繊維大学応用生物学課程

Home Coming Week 『工織から社会へ』

「細胞外マトリクス研究から見えてきた 脳・神経回路・行動」



演者

堀井 謹子

奈良県立医科大学・第一解剖学・講師

京都工芸繊維大学卒業、同大学院博士課程機能科学専攻修了、学術博士。
奈良県立医科大学・感染防御医学助教、第一解剖学助教を経て、現在は講師。
資生堂女性研究者サイエンスグラント賞、日本神経内分泌学会若手研究奨励賞、
日本解剖学会奨励賞。

日時

11月17日(金) 13:00 - 14:30

会場

京都工芸繊維大学 60周年記念館 1階記念ホール

対象

教員，学生，一般の方

堀井謹子先生は、本学応用生物学課程の卒業生で、第一線で基礎医学研究の研究者として活躍されています。今回、細胞外空間を埋める構造体である「細胞外マトリクス」を切り口に、脳の可塑性制御機構や最近の光遺伝学/薬理遺伝学の発達により明らかになってきた「神経回路と行動の関係性」についてお話しいたします。